

■令和7年5月26日 【笑顔】

おはようございます。校長先生の声は皆さんの心に届いていますか？ 校長先生と目と目が合うと届きやすくなりますよ。

次に、「いいところみつけたよ」ですが、最近校長室に遊びに来てくれるお友だちが増えました。ほとんどの人が遊んだものを片付けて帰るのですが、中には、そのままにしている人もいます。そんなときに、自分は遊んでいないのに、かわりに片付けてくれるお友だちができました。誰だと思いますか？ 6年生の男の子たちです。すばらしいですね。この子たちは、敬語もきちんと使っていて、さらにすばらしいですね。

なお校長室は、本来はお客さんをお迎えしたり、お友だちが悩み事を相談しにきたりするところなので、そこらへんもマナーを守ってもらえたらうれしいです。

先週は、詩の題名を考えてもらうことがお題でしたが、アンケートの結果では「せっせ せっせと あるく」と答えてくれたお友達が一番多かったのですが、この詩は宇野重吉さんという人の「美しくあるく」という題名の詩なのです。どうでしたか？

さて、今日は笑顔の実験をしようと思います。顔の表情っていろいろありますが、どんな種類があるでしょう？ 笑顔、泣いた顔、怒った顔、いったいどれが一番目立つと思いますか？

まずは福本先生をさがしましょう。講堂の後ろにおられました。さて今から、福本先生に、3つの顔、表情をしてもらいます。どんな顔かみんなよく観察してみてください。それでは、福本先生、1番の顔（怒った顔）をしてください。2番（泣いている顔）。3番（笑顔）。さて何番の顔、表情が一番よくわかりましたか。そ

う3番の笑顔ですね。笑顔は、他の表情より、ずっと遠くまで見えると言われていています。なぜだと思いますか。少し周りの人と聞き合ってみましょう。

なぜ笑顔が一番遠くまで見るかといいますと、人間にとって大切な表情だからです。笑顔が重要な理由は大きく3つあります。1つめは、笑顔は多くの人を安心に、幸せにさせるからです。赤ちゃんなども、お母さんの笑顔を見て安心して自分もつられて、笑顔になります。人だけではありません。校長先生の家には、動物がたくさんいるのですが、犬も猫も、怒った顔を見ると、すぐにどっかに行きますが、笑っていると、寄ってきて、笑顔の代わりに、犬は大きくしっぽをふって喜んでくれます。

2つ目は、笑顔を見るとまわりの人も笑顔になるからです。そう、笑顔はつながっていくのです。他人の笑顔を見ていやな気分になる人はあまりいないと思います。逆におもわずつられて笑ってしまうこともあるくらいです。笑顔は、伝わって広がって、連鎖していくのです。

3つ目は、笑顔は体にもいいのです。1日1回大笑いをすると長生きするな

ど、笑顔の多い人は病気にもなりにくいとも言われています。逆に、笑顔が少ないと、どうなると思いますか。

昔のドイツにフリードリヒ2世という皇帝がいました。赤ちゃんを百人集めて、ミルクをあげたり、おむつをかえたりするなど、十分にお世話はするのですが、そのときに絶対に赤ちゃんに笑顔を見せられない、言葉をかけてはいけないという実験をしたそうです。すると、赤ちゃんはどうなったと思いますか？ 残念なことに、全員病気になってしまいました。それぐらい人間にとって、笑顔というのは大切なのです。

さて、みなさんはいつもよく、挨拶をしています。そのときに笑顔でするともっといい、気持ちのこもった挨拶になりますよ。それでは、近くの人と笑顔で「おはよう」と言って練習してみましょう。どうですか？ 笑顔でうまく言えましたか？ こうして、大宮西小学校のみんなが笑顔でつながり、笑顔一杯の学校になってほしいなあ思います。

今週のお題は、みなさんが笑顔になるときはどんなときですか？ よかったら校長室前のボードにつぶやいてみてください。それを読んだ人も思わず笑顔になるような、すてきなつぶやきをお待ちしております。

今日も最後まで、静かに聞いていただき、ありがとうございました。